

## 第6回 ADCT 研究会 参加報告

JCHO 北海道病院 山口隆義

皆様、こんにちは。JCHO（ジェイコー）北海道病院の山口です。今回は、第6回 ADCT 研究会に参加してきましたので報告します。その前に、ADCT 研究会の存在を皆様ご存知だったでしょうか？この研究会、初めは東芝の ADCT いわゆる ONE ユーザーの為のユーザー会として開催されていたのですが、第3回目からは藤田保健衛生大学病院の井田理事長を中心に、独立した研究会となり現在に至るという事です。私も約2年前に ONE ユーザーになったので、この研究会に是非、参加してみたいと考えておりました。

東芝さんによる RSNA 報告から始まり、一般演題として5演題の発表がありました。内容は技術学会での発表の様な“堅さ”はなく、施設紹介的な内容から臨床画像を交えた最新技術の評価などで、聞きやすく、ビギナーを意識した内容だったと思います。その中で、皆様がとても期待している東芝の Full IR に関しては、実際の画像を見る事ができました。まだ、パラメータがフィックスしていないという状況のようですが、ファントム画像において従来の FBP や Hybrid IR より空間分解能が向上し画像ノイズが低減している事が確認できました。リリースが待遠しいですね。

基調講演では、現在行われている多施設共同研究の ACTive スタディに関する紹介がありました。ADCT ならではの wide volume scan を用いた胸部 CT 撮影に関する研究であり、これまで報告されてきた内容の報告や、今後の活動についてのお話でした。また、最後には、熊本大学の宇都宮大輔先生による「Aquilion ONE ViSION による循環器 CT の臨床」の特別講演を拝聴しました。心臓領域を中心に基礎から最新技術まで、とても分かり易い内容でした。その後の情報交換会でも、宇都宮先生と色々お話しさせていただきました。

毎回、様々な地区で開催しており「参加したくてもね～」という感じもありますが、来年の東京開催ではポスター発表の公募も検討しているようです。是非、参加を検討してみたいはいかがでしょうか？